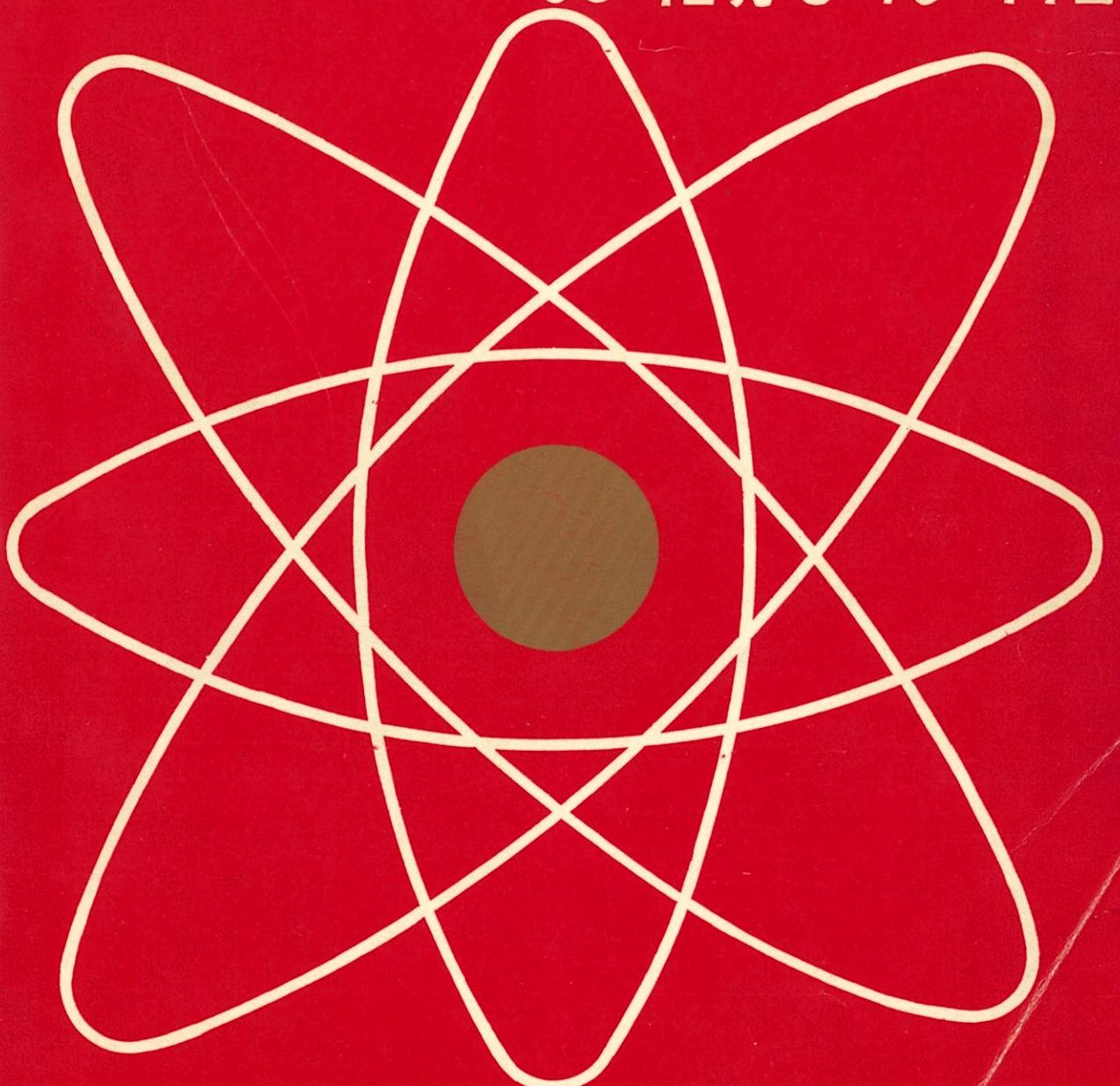


*16回 調布祭

'66 12月 9・10・11日



孤墨を脱し自己の究明に徹しよう

電気通信大学

孤星を脱つして自 —破壊・創造

統一テーマ解析

現代の文明で最も注目されるのは、科学の進歩と技術の革新である。科学技術の発展は産業革命以来人類の文化的向上に多大な貢献をしてきた。あたかもそれは現代文明が全て科学技術に負うかの如くである。だが万能なはずの科学技術は、現代において新たな困難に直面した。それは人間疎外の問題である。もはや科学のもつ合理性と機械論とでは解決のできぬ問題なのである。ところが20世紀に入っての原子物理学の発展はそれに新たな問題を付け加えた。人類が存続し繁栄しつづけてゆくか、あるいは戦争によって破滅するかという人類存続の問題である。そしてこの問題は今や現代の最も重要かつ緊急な問題といえよう。なぜなら世界にはすでに何十メガトンという爆弾が存在し、又ベトナムでの戦争が人類を破局に導く、導火線になりかねないからである。

このように人間疎外と人類存続とは、我々が現代文明を理解し問題を解決するために不可避の問題なのである。
人間疎外 人生を真に生きるとは、我々と我々の持つ役割が要求していることを、我々の仕事を通じて毎日実現してゆくことである。つまり社会への適応と調整と自己実現であると見なすことが出来る。しかし今日の機械文明は自然と人間を調和させるのではなくかえって自然からの隔離を強い、人間を機械の部品とし歯車としている。こうした人間疎外現象の要因として、オートメーションと集団とマスコミという三つを挙げることが出来る。これら三つの近代社会の産物がどの様にして人間疎外と結びつくかを見よう。先ずオートメーション化による個人への影響は、皮肉にも、従来主人としての人間が機械のする労働の一部を負担するという形で現われている。機械のする往復運動以上には人間が動けなくなるという逆の主従関係が成立しているのである。それは人間の機械化とかいわれるものである。次に大規模化した集団は、命令・支配する筈の人間を逆に支配してしまう。つまり集団が個人を圧迫するという現象が生じているのである。力を合せることにより構成員以上の力を期待するにもかかわらず、組織を保守するためにかえってそれ以上の圧力体となってしまう。連帯感の欠如、責任感の欠如などはこのあたりから出現すると思われる所以である。次にマスコミの影響だが、これはいわゆるインテリにとって非常に痛切な問題であるのだ。そこには主体性の喪失が見られる。彼らは自ら判断し、あるいは認知していると思っているものの、実は単なるマスコミのもたらす思想の断片を受け売りしているに過ぎないのである。このことは、もちろん、一般人にとっても、また同様である。ではどうしたら埋もれた人間性を取り戻すことが出来るのか。どうしたら現代人の不安を取り去ることが出来るのか。資本主義社会の競争の中に於いて、真に信ずることが可能なのは自己だけかも知れない。だが生物学的な種という見地からこの問題にあたれば、つまり人間尊重の立場からすれば解決の糸口が見出せるのではなかろうか。もしそうであれば、お互いを許すことから始まり、自己の周囲を改革して解決せねばならないことになるのだが。

人類の存続 ナチズムによる文化の破壊を見るにみかねたインシュタインの、1939年8月2日付けの書簡に始まり、原爆は科学者の手により着々と作られつつあった。がその半ばにしてドイツは降伏した。生産された原爆は、

ポータブル タイプライター

1901年、日本で初めて英文タイプライターを販売し、テレタイプ国産第1号を製造、販売した(株)黒沢商店が自信をもつておすすめできる世界のタイプライター。ファシット(スウェーデン)、スマス・コロナ(アメリカ)、オリンピア(西ドイツ)、いづれの機種も品質、性能、堅牢性において大変すぐれた製品です。当クロサワのサービス網は全国にわたり、完全なアフターサービスをいたしております。なお、お買上げの方には当社タイプ教室にて無料基礎講習を行っております。

ファシット :	TP1型	¥42,000～¥45,000
スマス・コロナ :	コロナ型	¥27,800
	ギャラクシー型	¥55,000
オリンピア :	33型	¥28,000
	99型	¥32,000



己の究明に徹しよう

と建設の中で――



作られたその瞬間に於いて、もはや科学者の所有物ではなかった。死の商人達に握られた原子爆弾はファシズムの脅威に代って、全世界の人々の上に重くのしかかって来たのである。省り見れば科学者といわれる人々は自分の専門についての知識が深いにも拘わらずその点についての知識、とりわけ科学と社会の関係についての認識が浅い。それは科学者の弱点といえよう。今世紀の始めまでは、科学のための科学を究め、真理のために真理を求めることが科学者の理想であり、科学者は唯只管真理の殿堂の扉を開くことにのみ熱中しておれば、科学の成果が如何に使われ様とも全く目を瞑って良いと考えていた。科学の運用は政治上の問題であり、社会が悪くなつたのは政治家が粗悪であるからという考え方である。若し科学技術者がそんな問題に係り合えば返つて科学的な目をにぶらす結果となつてしまい、究明すべき多くの問題が等閑になつてしまつというのだ。一面に於いてはそれは確かに人文社会科学の後進性の問題であろう。だが他面科学技術者特有の義務と責任とが存することも忘れてはなるまい。つまり全ての科学者は科学の未曾有の発達によりもたらされた危機と潜在能力についての広い理解を国民の間にひろめることができその責務であると思われる。といったところから1954年の死の灰以来、逆上つて日本での原爆の爆発以来科学者の平和運動が行われ、科学技術者のみならず一般社会人の自覚が育だちつつある。がなお一層の認知が望まれる。

おわりに 以上で現代機械文明の現代的な問題を考えて來た訳である。それらの問題を主に、社会的な個人という観点から見て來た。がその解決の糸口は、人間尊重の立場からも個人を主に見るとき得られる。つまり人間の行為なり性格なりは一定の社会的関係あるいはその背後の歴史的な制約を持っているかもしれない。だが個人をそのように受動的に捉えるのではなく、能動的人間として捉えるべきだ。何としても歴史なり社会を作るのは個々の人間なのだ。多くの現代人が自分の無力を嘆く、否嘆くどころか当然として受け止めている人も多い様である。その様な人が満ち溢れるとあたかもそういったことが真理の様に見えて来る。そしてそういった悪循環が社会を尚も混乱させている。我々は次の点を誓える。

人間性の恢復の為に立上ろう！

作られた個人から創る個人へ脱皮しよう！

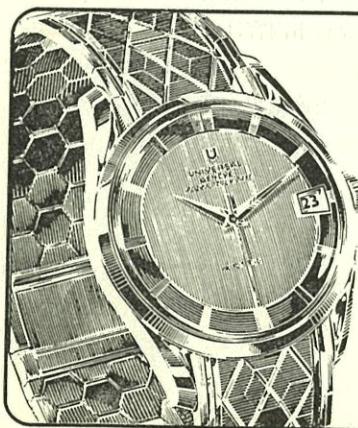
自分を規定する歴史的社会条件に立向おう！

我々はそれらの過程の中で、破壊を恐れてはならない。創造と建設への実践は当然破壊無しには達成されないからだ。我々科学者も数学学者も人文学者も社会学者も一般市民も男も女も、新時代の一員として、過去の文明を任せられた一員として亦た未来の選択を任せられた一人の人間として、以上の諸点に留意した正当なモラルの自己確立を急ぎ、それを他に押し広めねばならぬ。我々は行動を切に要求する。行動を！

第16回 調布祭実行委員会

世界最高最良の時計は

勿論 ユニバーサル！



Time is UNIVERSAL... throughout the Wide-World



5月の開催の第5回婚式

調布祭

この度、本学は昭和24年5月に開催する第5回婚式の開催を記念して、この祭典開催の予定である用

事の内容について、本学の特色と開催目的を明確にするため、以下の如きの要旨を定めます。

この度の開催は、本学の特色である「調布の祭典」に由来するもので、開催の目的は、

学長 辞

松平正寿

本学は昭和24年に大学開設以来、逐年その拡充、整備に努力し、最初の三学科を、現在

は七学科にまで拡大し、電気通信に関する工学、運用、経営、機械、材料などの研究と教

育に当たり、さらに近く応用物理的の分野をも含めることを計画しております。

すなわち、本学は電気通信に関する総合的な学部を持つ大学として他に類を見ないもの

であります。この学園を基盤として学生の手により調布祭が行われるわけであります。

やうやく、大学における教育は、専門的学術の研究、習得と民主的な人間形成を

目的としております。学生諸君が将来社会人として思慮ある判断と責任ある行動がとれる

ためには、より高い人格の完成と豊かな教養が望れます。

尚ほ、これについては、正課の教育を通じて深い専門的な知識や教養を受けるばかりでなく、正

課外における文化活動やスポーツなどの自主的なクラブ活動に積極的に参加することによ

り、多面的な知性と教養の涵養を計らなければなりません。調布祭が行われるこのよい機

会に学生諸君が進んで多くの催物に参加して学生らしい活動を行い日頃の研究等の成果を

発表して一般のご理解と卒直なご批評を得ることができればまことに意義深いものであります。

され特に今回は新しい試みとして、社会、人文、自然の科学全般にわたって学生諸君の興味と関心のある講演会、教官と学生によるゼミナールあるいは、シンポジウム等が豊富に

採り入れられたことは、大学生の祭典に相応しい企画と意欲に燃えたものというべきで、

その成果を大いに期待するものであります。また、一般的には、例年と同様に、学生生活全般にわたっての展示ならびに、趣味と実益を兼ねた催物もあり、その多彩な行事内容は、

参観者の方々にも、本学学生の真価を余すなく訴えるものと思われます。

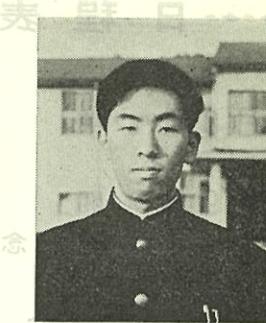
なお、最後に今回の調布祭の開催にあたって直接、関係に御協力くださった産業界、卒業生、その他関係各方面に対して学生と共に深甚の謝意を表します。



This is a photograph of the May 1950 issue of the university's magazine.

を迎えて

榮 東



第16回調布祭実行委員長

瀬 島 正 孝

元来、大学祭というものは形式上だけでなく、実質共に学生の活動の場でなければならない。しかし、近頃の大学祭を見るに、それが極端に変質した形で表われて来ていることは周知のことである。その変が何故表われて来たかという事は「学生不在」の御祭りになってしまった結果である。学生の出席人数ではなく、大学祭に参加したか否かということである。「学生」とは一部の代表ではなく、総体的な意味での自己認識を持つ創造する人である。亦た大学祭とは本質的にアカデミックなものであり、日常私達が営む学生としての生活の中からにじみ出て来なければならない。それが一部の指導者によって無理に引かれて行く處に「学生不在」が表われる所以である。全国大学の内で前者の点を支点として運営されて行く例は滅多にない。残念な事である。この結果、大学祭の全国的傾向として、参加学生数の減少、企画のマンネリ化、サークルだけの活動の場になってしまっている。悪戯らに学生の意欲を無くしてしまった。電通大もその例に漏れない。

そこで、私達は大学祭に対する認識を次の点で新たにせねばならない。即ち、戦後の最大のエポックとして、大学祭の在り方を考える時、現在の時点では、それが障壁に当たり、新しい姿への過渡的段階に入ろうとしている事である。その為には過去の大学祭を通して蓄積させて来た学生自身の問題を、これから大学祭を通して地味ではあるが、除々に解決して行かねばならない。亦たマンネリ化の原因として、大学祭というものが積上げを目的にしていることが上げられる。加えて、沈滞状態は中堅学生の不活発な活動状況から、前年度の大学祭に対する期待に企画が充分応へられなかつたのであろうという事が判かる。

現在、大学の学業が商品化され、教授方法のマスプロ化に対する学生の嫌悪感、不満足感が除々に蓄えられ、それが、無気力の方向へ導かれていくのではないだろうか。

既に今年から電通大では多人数教育が始り、その影響がそろそろ表われて来ている。私達は、ここで更に大学教育の存り方について考へねばならない。それが又も大学祭を沈滞させようとしているからである。

この数年の間に電通大の性格は一変するであろう。しかし、底流に存った先輩達の情熱を受継ぎ、社会的に、個人的に環元して行く為にも、この問題は早急に解決すべきである。

第16回調布祭が、新しい時代への渡橋であること、それが今回の大学祭の使命であると思う。調布祭がこれら多くの、独自で解決するには余りにも困難な問題を抱へ、開催に当るには学生の多大な協力がここ数年間必要である。しかしながら、私達にとって大障害となるのは学生自身もある。果して、意見が異なると幾名の学生が真に立派な大学祭にしようと思っているのだろうか。もっと強固に、自分の立つ地を固めることが必要ではないだろうか。

(前略)

目 業

セイドウ

-----日 程 表-----

◆ 12月 8 日 前 夜 祭 ダンスパーティ (産経国際ホール)

◆ 12月 9 日 開 会 式 (C 101 10:00~10:30 a.m.)

記 念 講 演 矢野健太郎

前 野 良

ゼミナール 関 英 男

松 波 港 三 郎

社 研 講 演 芦 川 達 明

道員委員会講演会

◆ 12月 10 日 記 念 講 演 八 杉 龍 一

海 老 原 治 善

ゼミナール 武 井 健 三 郎

土 方 克 法

牧 野 信 之 助

映 画 会 布 調 市 公 民 館

"

音 樂 会

◆ 12月 11 日 記 念 講 演 広 重 徹

ガーデンパーティ

飛 鳥 浩 次 郎

新 聞 委 講 演

執行委シンポジウム

映 画 会

調 布 市 公 民 館

ダンスパーティ

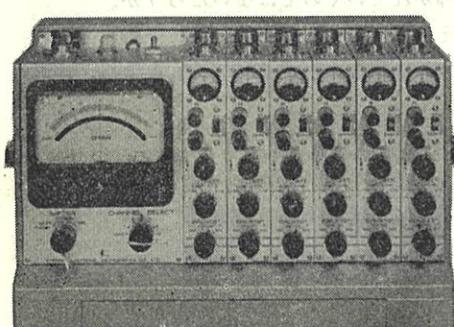
"

グリー公演、室内楽、ラリー、体育会、文化会

(敬称略)

応力測定機器の

総合メーカー



日本でもっともボリュームなストレインメータ
DPM型

営業品目

ストレインゲージ
ストレインメータ
電磁オシログラフ
圧力・荷重・トルク
加速度変換器
土木計測用計器



株式
会社

共和事業

本社 東京都調布市下布田町1219
営業所 東京・大阪・名古屋・福岡・広島 出張所 札幌

日 程 表

◆ 12月 9日 (金)

(土) 日 01 月 21

	C 棟		学 生 会 館		
	C 101	C 102	小集公室 No. 2	小集会室 No. 3	
10	開 会 式				
11	記念講演 「日本と世界の数学」 講師 矢野健太郎 (東工大教授)				
12		マラソン大会 体 育 会			
1	記念講演 「平和問題と我々」 講師 前 野 良 (評論家)				ク ラ ス
2	社研講演 「ベトナム問題」 講師 声 川 達 明 (評論家)				・ ク ラ ブ
3			ゼミナール 関 英男 (本学講師)	ゼミナール 松波港三郎 (本学教授)	展 示
4					
5					
6					
7					
8					
9					

〈ビデオテープレコーダー〉

☆☆ TVR-301型 ☆☆



■性能の秘密は<テープの巾>に
あります!!

16ミリ(5/8吋) テープ使用のた
め、1/2吋型では得られない高画
質を有しています。

¥ 350.000

〈高級型ビデオテープレコーダー〉

☆☆ TVR-311型 ☆☆

■放送局でも充分使える性
能!!

1吋テープ(=25ミリ)を使用
し、スローモーション・ステ
イル・アフターレコーディング
が任意にできる高級型VTR
です。

¥ 1.100.000



池上通信機株式會社

東京営業所
大阪営業所
札幌営業所
福岡営業所

東京都港区芝西久保町18-1 菅井ビル
大阪市北区老松町3-56西天満ビル
札幌市北一条東2丁目金子ビル
北九州市若松区大字修多羅575-90

東京 (432)2701代
大阪 (361)9333直
札幌 (23) 8218直・9191
北九州 (77) 5121

----- 日 程 表 -----

12月10日 (土)

(金) 日 9 月 21 ◆

	C 棚	棟	学 生 会 館	公 民 館	ゼ ミ
	C102	C101	大集会室	小集会室	
10					
11		記念講演 「科学と創造」 講師 八杉龍一 (東工大教授)			
12					
1		記念講演 「大学問題」 講師 海老原治善 (評論家)	文研 学生講演会		
2	映画			聖研 講演と討論会	実行委主催 映画会 シベールの日曜日 (2回上映)
3	「若人の祭典」 有志	角帽会			
4	自動車部 ラリー開会式	三党演説会	ヨット部 ダンス・パーティ	IR 交歓会	ゼミナール 武井健三郎 牧野信之助 土方克法 (本学教授) 5時まで
5					
6					
7					
8					
9					

株式会社 東京現像所



取締役社長 岡 庄五

東京現像所

（一社）東京現像所

【営業品目】

35m/mアグフアカラー・イーストマンカラー・シネフィルム
16m/mアグフアカラー・イーストマンカラー・シネフィルム
現象・焼付・縮少・拡大 各種光学焼付その他

ISO 9001登録済
ISO 14001登録済
ISO 45001登録済
ISO 9001登録済
ISO 14001登録済
ISO 45001登録済

東京都調布市小島町八番地

電話調布 (0424) 82局 2171~4
営業課直通2433

日 程 表

主

◆ 12月11日 (日)

	C棟		学生会館		公民館	催物
	C101	C102	大集会室	小集会室		
10	映画 「若人の祭典」		囲碁部		提灯	
11	有志		調布十傑戦		提灯	自動車部
12			100人	闘牛	提灯	調布祭ラリー
1	新聞会講演 飛島浩次郎		空手部 「演武会」		3R・短大実行委 「歌声のつどい」	マラソン大会
2	記念講演 「科学問題」 庄重敬(日大講師)		グリー 「公演会」		実行委主催	O.B.戦
3	オケ 「室内樂」 オケ有志		実行委 「ビヤーバーティ」		映画会 「青春残酷物語」 2回上映	演武会
4						学科対抗戦
5						模擬店
6						
7						
8						
9						

学校体育施設器具全般

美津濃スポーツ用品

ゼネラルスポーツ用品

西スポーツ用具社

御用命 御相談下さい

特約店

株式会社 高橋運動具店

府中市西町1の12の1

TEL (0423) 62-3711~2

展示物案内

1年

(日) 日日見

R 「通信方式の研究(1)」 D 音声実験室

C 「未来を創る」 B205

数世紀後における世界はどのようなものだろう。これからも現在のように急テンポで人間の夢が実現され、遠からずしてその限界に直面するのであろうか？それともまた、現代より多少の進歩(退歩?)が見られるにすぎない社会であろうか。我々はその性格からして、テーマを通信に、また年代も21世紀と限定して考えてみよう。そこには、様々な夢があり、失望があるやも知れぬ。漠然とではあるが我々の力で、この時間をとびこえて未来をかいま見てみようではないか！

T 「ステレオとは？」 各社ステレオ聞き比べ C301

レコードコンサート形式により、各社のステレオセット、(8~10万円位の中級のもの)の聞き比べ。室内では、喫茶、模擬店も開業しており、おだやかなムードの中で、クラシック、スタンダード、ボビュラー、ラテンからジャズにいたるまでの、各種のレコードを聞き、楽しみましょう。

なお、当日、アンケートをおわたしいたします。ご感想、ご批判をどしどしお寄せ下さい。

B 「通信経営に於ける電子計算機」 B202

電子計算機は従来の機械の概念とは質的に異なり、情報機械又は情報処理装置とも言われているもので、戦後急速に発達し、今日の技術革新の一中心ともなりオートメーション時代の花形ともなっている。従来の機械が人間の肉体労働にとってかわったのに対し、電子計算機は人間の頭脳労働にとってかわりつつある。そこでこの電子計算機はいかなる働きをもちその役割装置はどうか、我々はこれらの問題について取り組んでいこうと思う。

E 「大学の理念」 B202

電通大における問題点を取り上げ将来を占う

S 「立体社会風刺」 B201

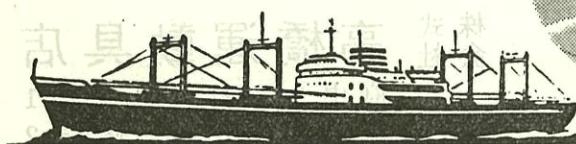
新聞・雑誌・TVなどをぎわせている問題をとり上げ、身近な問題を高める。

N.Y.K.LINE



日本郵船

World Wide Service



日本郵船株式会社

展示物内

2年

R 「通信方式の研究(2)」 D 音声実験室

電気通信が人類の進歩と福祉に多大に貢献をなし現代文明社会に欠くことの出来ない要素となつたにもかかわらず、その基礎理論及び工学的応用の研究の分化に伴い、一般市民からは遠い存在となつた。そこで我々は高度に発達した理論及び応用方面を研究調査して、やさしく解説し実際に各分野で利用されている通信機器（テレタイプ・ファックス実習ロラン・デッカ等）を展示し、親しめる電気通信展をここに公開する。

T 「フィルター及びアンテナの研究」 D 工学図書室

我々がこの集積回路の時代に於いて、すでに十分研究し尽されたこの項目をあえて取り上げたのは、我々独自の立場からこの問題を検討し自らの考え方を踏み固めようとするものです。具体的には高低周波域に於けるバンドパス・ローパス・ハイパスフィルター・ラティス型及びその応用によるクリスタルフィルターの特性測定・旧来アンテナの具体的な解析などです。LT技術陣の素晴らしい結果を期待して下さい。

E 「興味ある電気」 D 地図・模型室

V.T.Rで学内マイクロ中継公開

3年

C 「集積回路入門」 E 実験室

将来電子工学にとって花形となる集積回路の入門解説を懇切丁寧に致します。ICと申しましても色々ありますけれども実物を見、映画を見れば、誰れもがI.C通となり、一步学外を出れば、たちまち時代の先端を越えた知識を得たことで満足感を味わえることでしょう。皆様、是非、御観覧の程を、端から端まで、お待ち申し上げております。

T 「レーダーアラカルト」

戦争の産物として、偶然にも我々と同じ頃うふ声を上げたレーダー、今やそれは平和利用に、宇宙開発に欠かせない機器として活躍し目覚しい進歩をしつつある。そのレーダーにスポットを当て、歴史、現状、将来の方向、そして原理、各部品、応用を展示、その説明、その一つの種類である本学レーダーの公開ができる丈わかりやすく行います。本学の機器を中心に本学諸先生方の御協力の下に関係各社の展示を行う有意義な展示です。

B 「メモ・モーション研究」 E 研究実験室

メモモーション研究とは、動作研究におけるマイクロモーション研究の一部であり、動作を毎秒1コマで撮影し、それを通常スピードで映写することにより、個々の動きでなく全体としての流れをつかみ、目視では分析困難な動作分析に役立たせようというものであり、配置改善、無駄動作の除去に利用される。今回は生協炊事場を対象として配置が適切に行なわれているか、etc、を調べる。

E 「ラジオで月に行けるか?」 E 経営演習室

「不思議だな!!」と考える人が皆さんの中にいるかも知れない。まさかラジオが地雷探知器になったり、テレビで自分の脳波が見えるなんて、ラジオやテレビは、いつもはラジオ、テレビとして使われる。だが絶対にラジオをラジオとして使わなければならないだろうか。いや地雷探知器としても使える。このように今まで常識として片づけていたことも多いのではなかろうか。我々のまわりのことを再検討して見よう。

短大

1E 「ジャンク」 唯物論研究会 短大二年通信工学科

ジャンク屋、これは中古のパーツを売るのであります。リード線の短かいのやら、その他いろいろあります。一度使ったものだから安いはづです。また修理もやりますので、故障ラジオなど、お持ち下されば修理いたします。

本部企画

▶前夜祭◀ 12月8日(木)

辛1

Invitation to Ball

産経国際ホール 室舞の衣装 月 (2) 室舞の衣装 月
6:00~9:30p.m.
晩秋の夕、湧起る青年の情熱の炎は、甘く麗しい乙女の心を誘い、今宵一夜を夢にいざ
国际ホールで血を沸きたたせよう。

▶映画会◀ 公民館

シベールの日曜日 室舞の衣装 月 (2) 室舞の衣装 月
12月10日 10:30~4:30p.m.
記憶を失った青年と、名前を失った少女とのちいさな交流——女占師の古びた剣は、
心の温もりをつなげるのだろうか。……銃声はすべてを消した。少女は名前を決して言わ
ないだろう。

青春残酷物語

室舞の衣装 月 (2) 室舞の衣装 月

12月11日 3:30~6:00p.m.

▶軽音楽の夕◀ 公民館

明大ビッグ・ソサエティ(ジャズ) 室舞の衣装 月 (2) 室舞の衣装 月
12月10日 6:00~9:00p.m.
電通大軽音楽部・その他

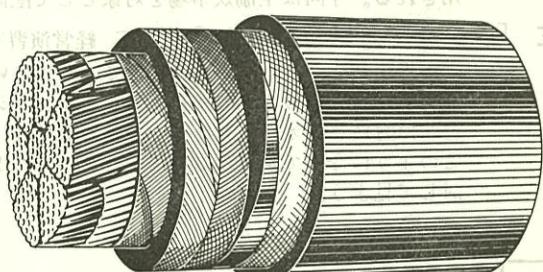
一年分の勉強の垢を落そうと、一生懸命、私達は背中を流しまして、ここに「軽音楽の夕」を聞くことになりました。モダンあり、ロックあり、フォークあり。御友達御誘いの上、気楽に来て下さい。御待ちしています。

▶ガーデン・パーティ◀ 学生会館大集会室

飲み放題!

室舞の衣装 月 (2) 室舞の衣装 月 12月11日 3:00~5:00p.m.

電線・ケーブル



藤倉電線

本社 東京都江東区深川平久町1-4
電話 647-1111 大代表

—本部企画—

記念講演 12月9日(木) 10:30~12:00 A.M.
C 101

『世界と日本の数学』 矢野 健太郎
(東京工大教授)

私達は高校・大学を通じて、大分数学の御世話になって来た。即ち、代数学・幾何学・三角法・解析幾何学・微分学・積分学・変分学・微分方程式論・級数論・函数論そして応用数学という広い分野を開拓して來た。しかし未だ知らずにいる分野も同程度に、それ以上に広いことを知らねばならない。「現代数学」と呼ばれる新しいパターンの理論体系が既に存在しているからである。それはこの科学時代に早瀬に浮ぶ筈の様に時々刻々と進展していっている。私達が取付いて來た上記の種々の分野は「古典的な数学」と呼ばれている。それは過去数世紀の間に完成されていた。と同時に社会の進歩を数学が独占するかの様に導いて來たことも事実である。数学の基礎とも言える論理学の発達によって、唯物論的社会が表われ、亦数学を媒体とした産業革命以来の各種工業の発達は必然的に機械文明を進展させて來ている。加えて加速度的に数学自身の分野も拡がり、極端に複雑になって來てしまった。科学技術がより細分化される様に数学も膨大な分野を持つに至った。しかし、依然として、古典的数学の応用は社会を運ぶエレベーターの役目をも果している。

余りに膨大・複雑化してしまった数学をまとめようとする考え方から、ここに「現代数学」が生まれた。というより、考え出されたという方が近い。それは、集合論・記号論理学・ベクトルと行列論理・確率論・統計学・ゲームの理論そして位相数学という新しい分野の開拓によって「古典的な数学」を含むよりエレガントなパターンに統一されることになった。

「現代数学」は過去の体系をその中に含み統一されただけでなく、更に新しく、社会科学・行動科学に於ける応用力も示した。即ち、直感の世界から新しい社会を創り出した。それは、確率論の展開による、不正確な世界を合理的な世界に取扱う手段の発見であった。これが行動科学に著しい影響を与えたことは周知のことと思う。経済学・経営学・社会学に於て……そして、その抽象性は芸術の領域に迄届こうとしている。数学基礎論は、その意味から増え重要な立場を占めるようになった。

私達は、ここ迄発展した数学がまたもや新しい分野を開拓する様になるのだろうかという素朴な疑問に当然突当るものと思う。

数学の未来像は? そして数学の応用はどこ迄も、生活を引上げるものなのか? 私達技術者にとって数学の発展はどこ迄も技術を追従させるのだろうか?

世界の数学界の主潮は何處へ向うのだろうか? そして、日本の数学界は?

私達は数学を基礎とする文明に支えられている現代の主流を明らかにする為にも一つの判断を数学の動向に求め様ではないか。それに加えて、「現代数学」の動向をも注意しなければならぬことを、新たに認識しよう。

講師略歴 1912年東京に生る
1934年東京大学理学部数学科卒、専攻一微分幾何学

現在一東京工業大学教授

著者一「初等解析幾何学」「リーマン幾何学の概要と最上の微分幾何学」代数学・微積分学・現代数学等に関する著書多数有り。

★矢野健太郎先生の講演の前に本学教授高野一夫先生の解説があります

発行者



電話機と
コンデンサ

日本通信工業株式会社

川崎市北見方260番地

電話 溝ノ口 (044) 82-5131 (大代表)

——本部企画——

記念講演 12月9日(木) 1:00~2:00P.M.
C 101

『平和問題』……………前野良(本州大学講師)

「1956年9月21日、テストパイロット、トマス・アトリッジはロングアイランド近海の太西洋上を、単座ジェット機で飛んでいた。彼は機銃の試射を行ない、それから数分とたないうちに、発射地点から三マイル離れた森の中へ警報を発する間もなく墜落してしまった。彼の機は彼自身が発砲した三発の銃弾に命中したのである。弾丸より速いスピードで飛んでいたので、違うコースを飛んではいたものの、テストパイロット、アトリッジはそのうち弾道に入ってしまい、自機と自分自身を撃墜してしまったという訳である。

我々には、これと同じ様なコースをたどる様にし向けられていると思われることがしばしばある。即ち、我々を守ってくれるはずの武器に執着することにより、我々自信が標的になってしまうということである。熱核兵器を発射するものは、自分の砲火にさらされ、船も乗船者も、ともども殺されてしまうということにもなりかねない。そして我々全ては、乗船者なのである。ほとんどいつの時代でも、ほとんどの人々が平和を望んでいる。ところが人類の歴史は、戦争と戦争の間劇だと考えなおすこともできそうである。平和に対する人類の真剣な願いと、度重なる戦争というその歴史的体験との間に大きなギャップをうめる簡単な方法は存在しない。平和への道はけわしいのである。

『しかし爆弾が我々を守ってくれるだろう』と、自己満足的な人々は言う。『戦争なんかありやしない』と。彼等の言うところによると、熱核戦争は、我々全てのものを滅亡させてしまう。だから、核爆弾を落とす奴なんかいやしないということである。彼等は自分の機銃を信頼していたアトリッジと同じくらい、自分を安全だと思っている。あるいは大砲、機関銃、爆撃機の様な致命的兵器ができた以上、こうした武器が戦争を不可能にしてしまうだろうと言った彼等の先人と同じくらいに、自分を安全だと思い込んでいる……。』

「平和——それは常に断固として確立さるべきものであるが——は多くの力や制度、組織及び個人の協同から生まれる。歴史が我々にチャンスを与え——これから数年内にその機会は得られそうだが——そしてそのチャンスを見極め、これに働きかける時が来れば、その時我々は、熱核兵器の脅威を戦争と訣別するはじまりとし、核というデーモンを従順な下僕フライディに変える機会を得ることになる。が、しかし、もしこの歴史的な機会を見失なえば、死の始まりとなるかも知れない。」

これは唯の学者の言葉ではなくなった。肩に20tonもの爆薬を常に背負って生きていく時代、この言葉は、他人事ではなく、正に私達人間一人一人の問題となった。

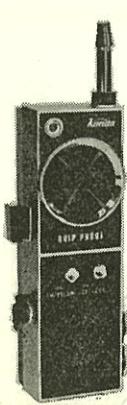
戦争という感覚にマヒした現代人は同時に自分の世界をも忘れてしまったのだろうか。否、私達はそれを忌み嫌いながらも、恐いもの見たさで知らぬ振りをしているに過ぎぬ。

「平和」は正に我々の、全ての人の課題である。

新発売

神田トランシーバー

CB-723型 DRIP-PROOF



郵政省型式検定 C 66022号

- すぐれた感度
- 安定した動作
- 雑音を最少限に
- 迫力ある受信音
- 強靭なアンテナ

- 自動切換式外部電源ジャック
- 完璧の防滴型
- 外部マイク使用可能
- 電池メーターフル

Kanda

神田通信工業株式会社

本社・工場 東京都品川区東大崎3-192 TEL(03)492-6151代
営業所 札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡

企画部

記念講演会 (土) 日曜日 12月10日 (土) 10:30~12:00 A.M.
C 101

『科学と創造』……………八杉龍一
(東京工大教授)

生存競争は自然界の普遍的原理であるとか、攻撃性は人間の本能であるとかいうことは、戦争の合理化に利用されてきた。またそれとは反対に人間には隣人愛とか、ヒューマニズムとかが本然的に備わり、人はそれに従わねばならぬものだという議論もある。我々が、人間の本性を追究するのは、こうした問題の本質をさぐる上で重要である。

人間の本性の追究は科学的ななされねばならない。たとえば生物学的にいうと、それは動物と他の人間とを比較し、類似点、相異点を観察し、人間だけが持っている特性を推測するという方法をとる。本性の窮屈の上で、最大の関心は、自由意志、選択の自由の問題にある。人間の価値觀は、人間が、意志の自由、行動の自由をもつことから生じるからだ。いったい人間はほんとうに、あるいはどの程度まで意志ないし行動の自由をもっているのだろうか。

人間は自然的存在、つまり動物であるとともに社会的存在でもある。そこでもし、人間が社会的に規定されるのみだとしたら、言いかえれば、もし人間の行為がある特定の規範、制度をもつ歴史的文化的な型の反映以外の何ものでもないとしたら、人間は社会秩序の繰り人形にすぎなくなり、社会を攻撃する可能性は失われるであろう。ここに絶対主義の入りこむ余地が生ずる。

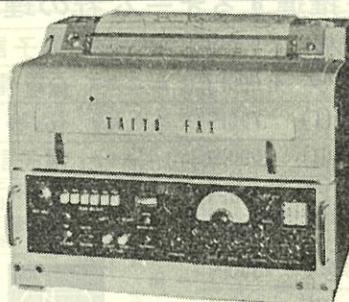
絶対主義は、便宜的に人間の本性というものが実在すると仮定したが、それは固定的な変化しないものであった。人間の本性が無限に可塑的であるということは、その本性を造り出した原因としての規範や制度の絶対化に連なることは充分明らかである。倫理的体系と社会制度とが必須のしかも可変のものであるという議論はここから生じている。

では一方、ヒューマニズムだの道徳性だのというものが、人間の社会行動の根本的な基準であるのだろうか。たとえその議論が可能であっても、何故我々がこれに従わねばならぬかという理由付けは出てこない。人間の本性の追究に、普遍的道徳性、人間性を求めるることは、科学に価値の概念を導入することであり、妥当性を欠いたものになるからだ。

実際過去にも現代にも、多数の思想家や文学者が、普遍的と感じられている道徳を批判しそれを去ることを主張している。もしそうであるとすれば、人間の本性に根ざした行為の基準というものは全然皆無なのだろうか、科学はただ絶対的倫理基準の非合理性をあばくだけで、自ら積極的な価値を生み出し得ないのだろうか。科学的立場にはいかなるものであり、その限界はどこにあるのか、更にはそうした立場を維持しつつ一人の人間として創造的に生きるとはどういうことを意味するか、生物学からの人間像の確立、すなわち人間の科学という面からさぐってみる。

営業品目

各種方向探知機
模写電送受信装置
超短波無線電話装置
SSB無線電話装置
各種ラジオブイ
遭難自動通報機



模写電送受信装置

大洋無線株式会社

本社 渋谷区恵比寿西2-20 (463)3221代表
営業所 札幌・神戸・福岡

—ゼミナール—

“語り合おう 青春を！ 語り合おう 情熱のかぎり！”

高麗念51

12月9日(金) 3:30~5:00p.m. 於学生会館第二集会室

『教養とは？』 本学教授 松波港三郎

大学、特に工科系の大学に於て、大学生としての教養に欠かすことのできないものが社会、人文系講座として置かれている。我々がこの講義に臨んで得る知識は果して、血となり肉となるべきものだけなのだろうか。私達は、時にこれらの講座に不満をもらし、嘲笑する。しかし、それだけで解決できるのだろうか。私達が本当に聴きたいと思うのは、情熱ある講義であり、それらの中に何かを見出す喜びである。その喜びとは何であろう。

12月9日(金) 3:30~5:00p.m. 於同上 第三集会室

『学生と技術者』 本学講師 関英男

最近、大学卒業者の内、電気工学、通信工学、電子工学出身の技術者が圧倒的に業界の専門分野を示める様になつた。しかし、未だ実力の世界とは言へ、学問の力は強く、就職には相当の難しさがあると思われる。

電気技術者としての我々の将来は、既に決ってしまったのであろうか？ そうだとしたら果して、何なる型に当たはまるのか？ 実際の技術は、学業とは別に、何なる学力を必要とするのか？ 実務に携わる専門家としての言葉を聞こう。

12月10日(土) 3:30~5:00p.m.

『日本の性格—芸術と心—』 本学教授 武井健三郎

奈良の双ヶ岡建造地問題を初め、鎌倉の宅地造成、平泉の観光問題等、近年観光が盛隆するにつれて、それに付随する様々な問題がちり上っている。それは等しく人々の芸術に対する深い感嘆の心を持たないからであり、亦た、それだけ、物事に対する美意識も極端に無視されているからであろう。

私達は何千もの歴史を通じて養われ育くまれて來た日本の美を忘れてはいないだろうか。近年古典芸術が復活するきさしは眞実なるものだろうか。

超音波応用機器

製造・販売・保守

海上電機株式会社



本社 東京(291) 2611-3・8181-3

工場研究所 武藏野市中町3丁目4の6

武藏野三鷹 51-8106代

“語り合おう 青春を！ 語り合おう 情熱のかぎり！”

12月10日(土) 3:30~5:00p.m. 於 土方研究室

『大学を語る』

本学教授 土方克法

現在、日本の大学は旧帝大系のカリキュラムと新制大学のそれとの間に相当の差が表われて来ている。理工系大学の例をとってみると、或る大学の場合、基礎科目対専門科の比は18%で遙かに基礎科目に重点が置かれている。これは総合的開発能力を養うための講座の組合であり、いかに創造する点に重点が置かれているか判る。亦た多人数教育による機械教育は著しい、疎外感を与へている。我々は「多人数教育のねらいはどこにあるのか。それを活用するには、何を知らねばならないのか。」考えてみよう。

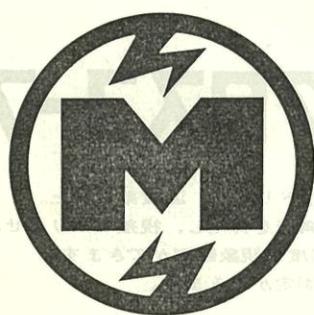
12月10日(土) 3:30~5:00p.m. 於 学生会館 執行委員会室

『私とは？』

本学教授 牧野信之助

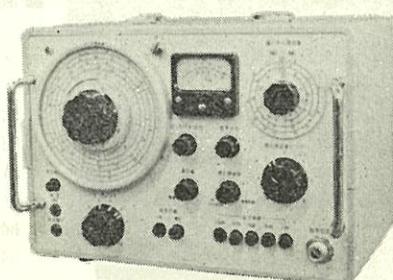
私達にとって、常につきまとつて離れないもの、それは己れ自身であり、自我である。私達は、時折、それを軽蔑し、厭に思い、そして満足することもある。しかしながら、私達にとって、又それは、己れの全てでもある。苦しみ、惑い、私達が築き上げて行くものはやはり、自己を出ないのであろうか？自我の領域を越えぬのであろうか？

私達は自己を知ろうとして、常時も壁に突当たり、人を恋して、その虚さを知る。そこには果して、何が存するのだろう。



信頼できる測定器 meguro

- 信号発生器
- 発振器
- 掃引信号発生器
- ひずみ率計
- 混変調ひずみ率計
- 回転むら計
- 直線検波器
- 周波数分析器
- Qメータ
- ユニバーサルブリッジ
- 電子電圧計
- その他各種校正器

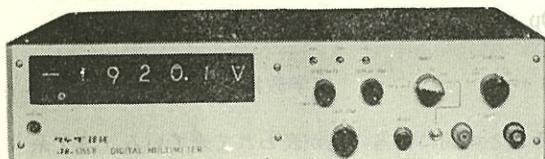


VHF 扫引信号発生器 MSW-750

目黒電波測器株式會社

本社・工場 東京都目黒区中央町2丁目1番5号
TEL(711) 7191(代~7)
大阪出張所 大阪市東区京橋3丁目3番地(保月ビル)
TEL(941)9854(942)3568

-TR- 6155B/6255B デジタル・マルチメータ



用途

- 研究・開発用計器として電気回路の設計・調整・実験に
- 生産ライン、品質管理、検査工程での管理用測定器として
- アナログ-デジタル変換器として
- 各種計器の較正用として

特長

- 1台で、DC、AC電圧、DC電流、抵抗値、周波数の測定ができます。
- 直流電圧測定分解能 $10\mu V$ です。
- 多用途デジボルです。
- 積分方式
- 160%のオーバレンジ測定
- 迅速・正確な測定
- 全トランジスタ方式——小型軽量です。

性能諸元

	測定範囲	分解能	正確さ
DC 電圧	0.1~1000V f·s	$10\mu V$	$\pm 0.1\%$
AC 電圧	1~1000V f·s	2mA	$\pm 0.5\%$
DC 電流	1~1000mA f·s	$0.1\mu A$	$\pm 0.2\%$
抵抗	1~1000kΩ f·s	0.2Ω	$\pm 0.3\%$
周 波 数	10Hz~33kHz		$3 \times 10^{-5}/day$

一般仕様

計数容量：10進5桁、数字表示管表示
ゲート時間：0.1, 1sec. および手動 AC電圧：0.5sec
入力インピーダンス：DC電圧：100mVレンジ；100KΩ
1Vレンジ；1MΩ, 10~1000Vレンジ；10MΩ,
AC電圧；1MΩ全レンジ、DC電流：1000, 100
10, 1Ω, 周波数：約100kΩ

価 格：¥490,000



タケアリ 理研

本社 東京都練馬区旭町285 Tel (930) 4111 (代)
営業所 名古屋・大阪・広島・福岡・北海道出張所

技術の日立が生んだ全トランジスタ式 50MC

V-500形

日立シンクロスコープ。

特長

- 全トランジスタ化により低ドリフト、温度条件向上。
- ブラウン管は内部目盛付角形を採用し、視差がありません。
- DC-50MCでかつ高感度2現象観測ができます。
- 高速掃引遅延による精密測定ができます。

性能

ブラウン管 H8163 (角形 内部目盛付)

垂直軸 (P-500B形プラグインユニット使用のとき)

信号遅延 $0.14\mu s$

周波数特性 DC~50Mc -3dB

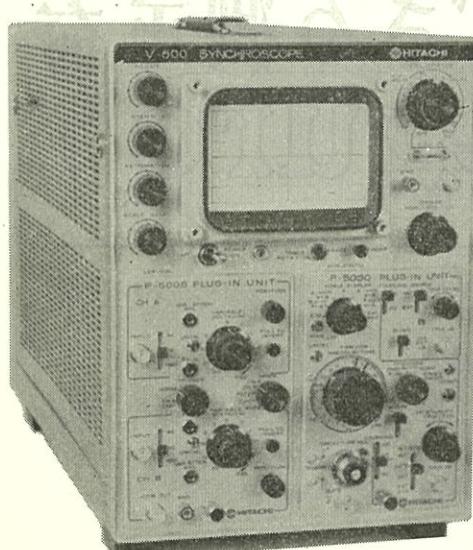
減衰器 10mV/cm~20V/cm (1現象のとき 1mV/cm)

水平軸 (P-500Q形プラグインユニット使用のとき)

掃引速度 A.B共 $0.1\mu s/cm$ ~5s/cm

掃引方式 自励掃引・トリガ掃引・単掃引・外部掃引・

掃引遅延・遅延単掃引

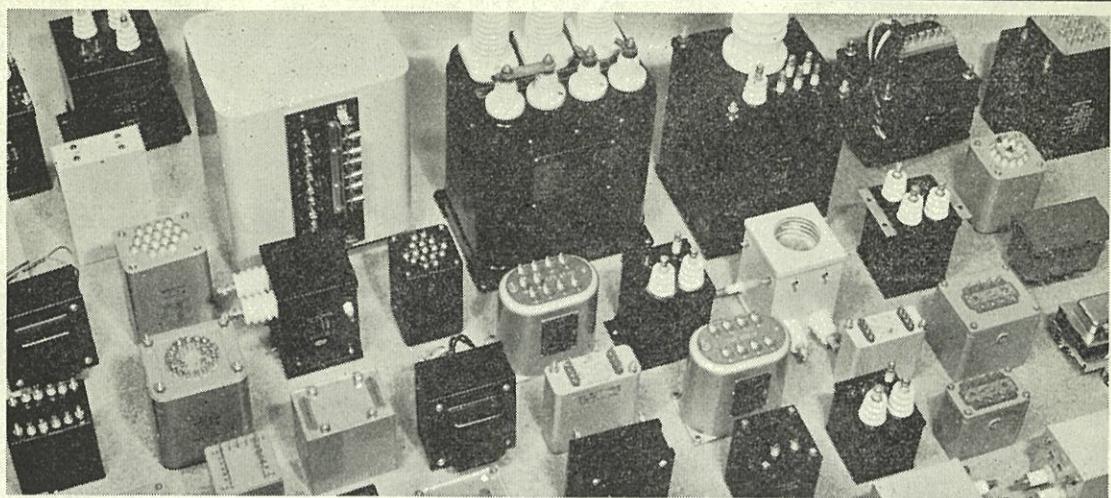


全国に行き届いたサービス網完備



日製産業株式会社

日製産業株式会社
東京都港区西新橋2丁目15番12号(日立愛宕別館)
電話 東京 503-2311 (大代) 電子二課
本社 東京都港区西新橋2丁目15番12号(日立愛宕別館)
電話 東京 503-2311 (大代) 電子二課



トランス造りに42年…………タムラは日本電子工業の黎明期よりトランステンス一筋に歩んで来ました。現在では月産200万個を生産し世界一のトランステンス量産会社に生長しました。その製品は貴方のトランジスタラジオからTV・ステレオ・電子計算機・空飛ぶ宇宙ロケットまで広い分野で活躍しています。

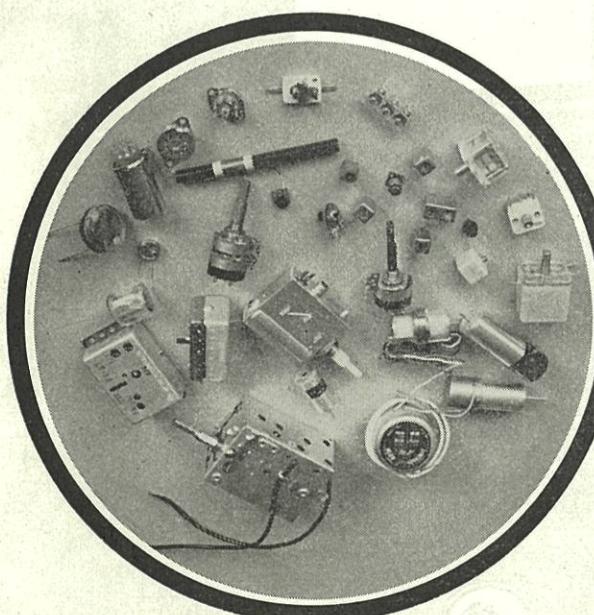
〈営業品目〉

低周波関係トランステンス全般・パルストランステンス・電話中継用架装置・放送機器及装置・ワイヤレスマイクロフォン・超音波洗浄装置



株式会社 **タムラ製作所**

東京都練馬区東大泉町433 <924> 1111代



エレクトロニクスの
総合パーツメーカーを
目指して

各種エレクトロニクス用部品

ミツミパート

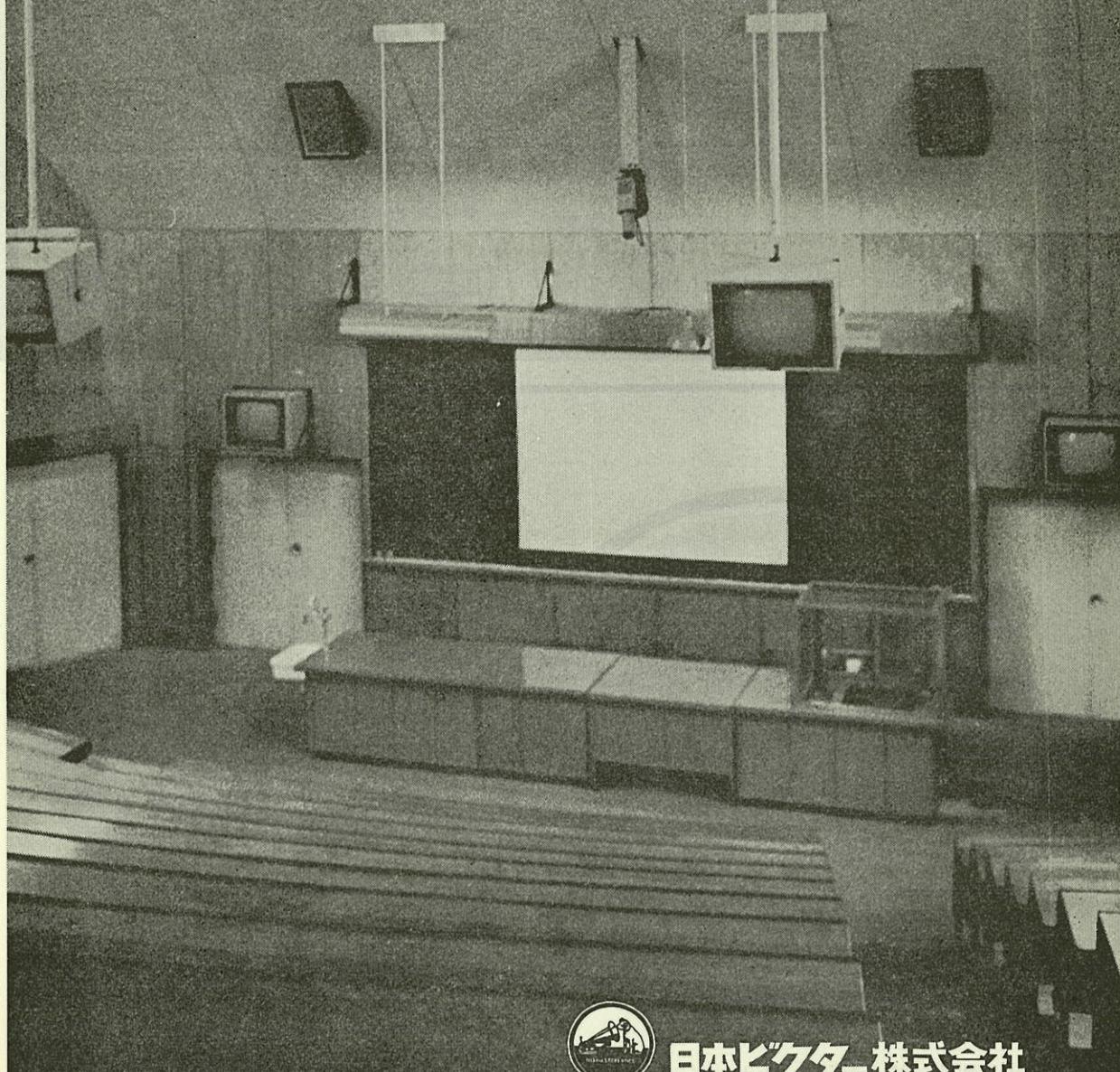


ミツミ電機株式会社

東京・大阪・ニューヨーク
シカゴ・西ドイツ・香港

■営業製品/・ポリバリコン・IFT・マイクロモータ・シンクロナスマーター・FMチューナ・Cds・その他

最高の技術と品質管理から生まれた
ビクター視聴覚教育装置



日本ビクター株式会社

■講演 12月9日(金) 2:30~3:30p.m. 於 C101 催物

主催 社研

「ベトナム戦争と平和」 講師 芦川達明氏

さまざまに語られてきて、もはやあまり語られなくなつた「ベトナム」について、我々は今もう一度の対話をもつ必要がある。

毒ガス、細菌兵器、拷問……等々のどぎつい文字は我々の視界からは消え、そこにはアメリカの搖ぎない「決意」と様々にふりまかれる「平和」が残っているだけである。

そして北爆の記録更新の記事と長島ホームランの記事との間に差異を感じなくなった我々、ベトナムに派兵したりはしない利巧な支配者を持つ我々、一方その支配者が侵略への支持を公認と表明し、ナバーム弾を生産するのを黙って見ている我々。

我々は何もベトナムのジャングルにまででかける必要はない。我々の求めるべき「平和」とは、我々の斗いとは何かを共に考えようではないか。

■シンポジウム 12月10日(土) 4:00~9:00p.m. 主催 社研

「現代とファシズム」

講師 山上正太郎／歴史学教授

白井勝美／政治学助教授

野田正穂／経済学講師

『悪』の観念体「戦争とファシズム」に、『善』の観念体「平和と民主主義」が対立する、静的な理念の情況支配は終った。ヒトラー、ゲッペルス、ムッソリーニ、東条英機の名と、虐殺と戦争の記憶の中にひそめられていた「ファシズム」は、今どこにいるのか。現代の空白の中を歩きまわる紳士たちの汚辱と、眼のまわりを黒く染めた女たちの吐息と、高速道路の曲線が交錯する現代の空間に、金融独占の階級支配は、どのような権力を構築しつつあるのか。「平和と民主主義」を呪文のようにとなえながら、独占資本主義の社会構成に沈みゆきつつある〈良識派〉たちから訣別し、情況との対決を生きる道を照らすものは、われわれの英知と情熱だけだ。

■講演 12月11日(日) 1:00~2:00p.m. 於 C101 主催 新聞会

「戦後民主主義の崩壊と政治過程」

講師 飛鳥浩次郎氏

ベトナム人民が残余の世界の市民的安定の代償の如く、闇の部分で死んでいく。しかし、大衆の意識は生活保守というモメントを強めており、ベトナム鬪争を「平和と民主主義」という、かつての等質的価値感に訴える形で闘うかぎり、生活の地盤との関りに希薄であり、人々は理念としての平和に賛成しても反政府斗争、ベトナム斗争には起たない。

所年の戦後民主主義(議会主義)を護る運動は、安保時に於いて「岸の暴挙を契機に安保改訂反対から議会主義擁護の斗いとしてその頂点にふさわしい国民的運動」となった。しかし、支配層が戦後史を総括しこれと訣別せんとした最初の歩みであったのであり、運動の方向との乖離は明らかであった。

現在日本資本主義は、相対的安定期から長期的構造的低滯、海外膨張へ移行を開始している。支配階級の政治的経済的動揺を、支配階級自らのイデオロギーとしても存在した平和と民主主義それ自体を「国益・国防論」の幻想性でもって集約せんとしている。

ぼくらはこの様な資本制社会にあって、ぼくらの形成期を包んでいた戦後民主主義を考えていきたい。

催 物

■ 文学研究会

10日 1p.m. 学館大集会室

「学生講演会」

我々が壇上に登り、作家論を滔々と1時間余りブツ企画である。日頃、仲間に語ると勝手が違って、合槌もなければ、一言一句の反応も期待出来ない。そこが難しいところで、もしこの企画が成功を収めるなら、現文壇に一大センセーションを巻き起すほどの作家論が登場する。昨年は、太宰治、梶井基次郎論であったけれども、今年は一段とスケールが大きくなつて、スタンダール論、ドストエフスキイ論と世界の大文豪が相手である。それに加えて、オリジナルの天才論が語られる。

文学に無関心なものも、この小1時間において、入門からスタンダーラン、あるいはドストエフスキイ通になれるはずである。

■ 放送研究会

M109

「ドラマにみる社会」

最近のラジオ、テレビの番組は、「世はすべて事もなし。」といったホームドラマが花盛り。家庭の幸福や純愛ムードをとびだして鋭く社会の問題を追求する数少ない番組だった「判決」や「若者たち」はある理由のもと中止になった。我々放研では、皆さんにラジオ、テレビを見直してもらうため前述のTVドラマ「若者たち」未放送作品「さよなら」及びラジオドラマなどを用意しました。視聴後に討論会を行ないます。

■ 写真研究会

B204

個人作品発表 組写真研究

「モデル撮影会」

11日 11a.m.より学内にて

■ ユースホステル

C401

忙しい生活中で素朴な自然を求め、知らない町を歩き、未知のものを探求する。……そんな旅をしたいとは思いませんか？日本にはいや世界中に、簡素な旅行を目的とした人達の為に、海に、山に、高原にと各地にユース・ホステルがあります。

私達はこのユース・ホステルというものを一人でも多くの人に知ってもらい、一人でも多くの人に手軽に出来る旅を紹介いたします。

■ 短大一年通信

男の顔60個の写真展示である。

我がクラス全員の顔写真を展示し、その下にモザウ紙を張り、自称、他称、を書かせる。

■ 鉄道研究会

D 電波航法室

「C.T.C. 装置による列車運転

及び信号模型使用 モデル運転会

例年人気を集めている鉄道模型運転会を今年は新設の組立式レイアウトで行ないます。この線路は夏休み以後、部員を総動員して製作したもので、かなりの時間と費用をかけただけあって走行性能はすばらしく良い。スピードが出るし雑音が少ないので絶対脱線しない——と言いたい所だが脱線だけは実物の国鉄でも完全に防止できないので悪しからず。本線には信号機を設けて実物通りの運転をする予定。他に写真展と列車の音をお聞かせする。

■ 軽音楽部

C棟ロビー

「喫茶店」

12月10日 1~3p.m.

11日 10~12a.m.



■ 美術部 図書館ロビー

調布祭美術展於・図書館

■ 漫画研究会

パンパカバーン、今年度のホープ、漫画研究会です。決成して1ヶ月余りと日は浅いが研究は深く、泣く子も笑う連中がいっぱい、漫画も面白いが顔も面白い。独自の創造と突飛なアイデアでいっぱいの作品を多数公開、学外からの参加もあり、特に諷刺漫画では実力をふるに発揮、漫画の楽しさを十分感じとって下さい。感じ過ぎて足がしびれた漫研一同すわったまま失礼をば、では調布祭でお会しましょう、じゃあーね。

■ 無線工学研究部 B201

無線工学研究部では老若男女を問わずキングズオブホビーと言われているアマチュア無線を第一に取り上げました。現存の無線通信はハムによって発達したと言っても過言ではないと思います。JAIYJNのモデル局の運用、非常通信訓練、SSB、UHF、大型トランシーバー、50MCトランシーバー・ジャンク市等々、又ハムの為の講習も行います。次に通信機器、オーディオ、も御覧に入れます。部では希望者に今年度の部報をくばります。

ビール サントリー 青年のビール

これがほんとのビールです！

サントリー ビールです！

味……まろやか
ノドごし……すつきり
香り……さわやか

■ 管弦楽団 11日 3~6:30 p.m. C201

「第9回定期演奏会及び室内樂」

管弦楽団では毎年12月に定期演奏会を開催しておりますが、本年は調布祭協賛の下に行われることになりました。

本年取り上げたベートーヴェンのVn協奏曲は苦悩に満ちた彼の人生に於て、テレーゼとの婚約という最も幸福だった時期に作曲されたものであらゆるVn協奏曲の中でその玉座をしめている作品です。他の1曲ブラームスの交響曲第一番は実に21年間推敲をかさねた結果完成した曲で、ベートーヴェンの交響曲と並び賞されています。では皆様お誘い合せの上、管弦楽団の音楽会においで下さい。

なお、調布祭の期間中には団員有志による室内樂を予定しております。

● 第9回定期演奏会曲目

W.Aモーツアルト 序曲イドネオ

指揮 亘理紀一郎

L.Vanベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲

独奏 館野晶子

指揮 小堀浩之

J.ブラームス 交響曲第一番

指揮 小堀浩之

昭和41年12月16日(金) 6:30 開演

杉並公会堂 A席 250円 B席 200円

■自動車部**「調布祭ラリー」**

ラリー、これは1台の車に乗った各選手が、運転、コース指示、計算等の役目を持ち、一つの誤りも許されず、極度に集中した注意力、数時間にわたる忍耐力並びに互いに緊密なるチームワークを要求され、それらが結集された総合力の競技がラリーといえます。

今年は自動車部の総力をあげてラリーを企画致しました。11日の朝出発し調布祭のクライマックスのころ、1日中走りまわった選手たちが本学に次々と到着する予定です。皆様の惜みない拍手で迎えて下さい。

参加車は「大学自動車部」「一般」との二つに分かれています、皆様方の参加も歓迎いたします。賞品もたくさん用意してありますので、あまりむずかしく考えずに、気軽に申込んで下さい。

なお、自動車部では、期間中活動、ラリー、自動車等に関する展示、そのほか、パンク修理も行っていますどうぞ御利用下さい。

■グリークラブ

11日 2p.m.~3:30p.m. 学館大集会室

調布祭発表会**■囲碁部**

12月11日 学館小集会室にて

調布十傑戦

調布市民の強豪（約40名）を招待し、現役、OBを加えて調布における、最高の囲碁大会となるようを目指す。

■アジア学生技術会議**「アジアにおける産業と技術」**

技術と産業の関連
個別的に国々を取り上げ全体を把握。

■マラヤ留学生有志**展示とマラヤ料理の模擬店**

マラヤの政治、経済、文化等各方面の展示を行って日常生活、風俗、習慣を紹介する。

■聖書研究会

10日 2~3 p.m. 小集会室

現代人と聖書

各国語聖書、日本のキリスト教史、キリスト教講演会、討論会。

■工学研究部

部室

「研究発表」

電子計算機、マイクロ波、超音波並びにホーン用増幅器。

■舞蹈研究会

12月11日 調布公民館

「ダンスパーティー兼技術発表会」

調布祭記念ダンスパーティ
技術発表会
(上級生4名、ワルツ、タンゴ、スロー、クイック)

〈ひげそりあとに〉

メイ・ウシヤマの

ハリウッド
男性
アローム

定価 300円 • デパートまたはハリウッドグループ店でどうぞ…



■ 催物

■ 東洋思想サークル C102

総天然色映画「若人の祭典」

■ 弓道部

弓道演武会

12月10日 学館広場にて競射・つくばい・札射。

■ 軟式庭球部

12月11日 軟式テニスコートにて

「OB対抗戦」

■ ワンダーフォーゲル部

B202

「写真展示と喫茶店」

■ 1年経営工学科

「喫茶店」

■ 柔道部

柔道場

学科対抗柔道大会 OB戦

学科対抗

各科7名によるトーナメント 12月10日

対OB戦

OBと現役の試合

12月11日

■ 短大二年通信工学科 図書館前

「やきとり屋」

昨今の物価上昇において、我々の生活はますますおびやかされている。こんな事では我々は栄養失調になって、仕事も勉強も満足にできなくなる。そういう事で我が2工として、うまいものを金がないために食えない人の為に、うまくて栄養満点のやきとりをする事に決ました。そのメニューを少しかかげておきますと。

ヤキトリ 1串———10円

お 酒———50円

■ 唯物論研究会

S棟 材料講義室

座談会「疎外論について」

現代社会に生きる人間の疎外観について弁証法的唯物論に基いて討論する。

■ 硬式庭球部

12月11日 硬式テニスコートにて

「栗の実会戦」

■ 1年材料工学科有志

「おしるこ屋」

「パチンコの究明とギャンブルとしての地位」

■ 空手道部

「おでん屋」・「演武会」

於・学館大集会室

祝 調

食 堂

	150円
定 食	100
	80
カレーライス	50
ラーメン	50
タンメン	50

特設酒場

や き と り
お で ん
に こ み
酒
ビ 一 ル

布 祭

特 売 場

オ ー ル
市 價 の
4 ~ 5 割 引

洋酒喫茶「リサ」

コ ー ヒ 一
紅 茶
ミ ル ク
ウ イ ス キ ー
ジ ソ フ ィ ズ
レ モ ン ス カ ッ シ ュ 他

電 气 通 信 大 学 生 活 协 同 组 合

TEL (82) 9836

■ヨット部 催 物

■ヨット部 催 物

「ダンス・パーティー」

12月10日(日) 3 p.m. より 施設内・学館大集会室

■サイクリング同好会

学館階段

* 我がサイクリング同好会は今年の春発足したばかりの、ほやはやの同好会ですが、休みを利用して各地に自転車で乗り回しています。調布祭には今までの活動の様子を写真、その他で展示します。また、年とともに盛んになるサイクリングの楽しさを一般の方に知ってもらうために我々で考えた東京近郊の日帰から2~3泊程度のコースを展示いたします。



TOKYO ELECTRONIC WORKS, LTD.

ラジオブイ各種・ロラン受信機

携帯用VHF送信機・シンクロスコープ

志喜特工株式会社

東京エレクトロニックス株式会社

川崎市登戸2665番地 TEL (044)91-8000代表

エレクトロニクスの

総合メーカー

NEC 日本電氣

本社 東京都港区芝5丁目7番15号

電話 東京(452)1111 (代表)計画及監査

■サッカー部

OB戦

待望の調布祭です。日頃いろいろと御指導有難とうございます。

下記の要領でOB戦を行ないますから、一つ思いきり楽しんで下さい。もちろんサッカー部、OBの方に限らずどなたでも結構です。衣類は用意してありますので御心配なく。

日 時 12月11日(日) 12:00 キックオフ

場 所 電通大グラウンド

試合数 3ランド

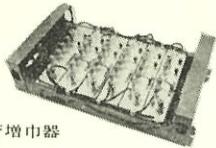
チケット料金 100円

運営係員 10名

チケット販売日 11月1日

チケット料金 100円

ビルの谷間から山の中まで…
テレビ共聴はミヤザキの 機器、ケーブルで



真空管増巾器

営業種目

- | | |
|-------------|-------------|
| U L 規格コード | T V 共聴用機器 |
| T V 耐候性フィーダ | UEFテレビコンバータ |
| U H F フィーダ | カラーテレビ信号発生器 |
| 高周波同軸ケーブル | 通信用変成器 |
| マイクロホンコード | 通信機器用増巾器 |

テレビ共同聴視用ケーブルと機器は、伸びる文化のバロメーターです。山の中からビルの谷間まで、テレビ電波をくまなく運び、新しいエレクトロニクスの文化を伝える共聴施設……。そのテレビ共聴の、本邦唯一の総合メーカー「ミヤザキ」は、エレクトロニクス文化のメッセージャーを自認して、更にたくましい前進をつづけております。



宮崎電線工業株式会社

本社・工場 東京都大田区大森南1-17-16 TEL. (741) 7785代表
大阪営業所 大阪市福島区海老江上2-170 TEL. (458) 7151-2
(山本ビル2号室)

九州出張所 福岡市博多区川町123-2 TEL. 福岡 (53) 8066

岩崎

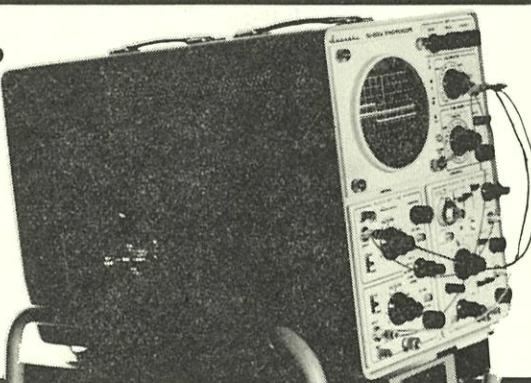
電子測定器



岩崎通信機

計測器営業部

東京都中央区日本橋通り1の4
(浅野ビル) TEL 03(272)0461



エレクトロニクスの
発展を
リードする！

エレクトロニクスで活躍する

アシナツ

主要営業品目
無線通信機器
有線通信機器
計測器
自動販売機
その他

安丘電氣株式會社

本社 東京都港区南麻布4丁目12番20号 電話 東京 (03) 442-8171 (大代)
支店 大阪市東区高麗橋5丁目17番地(今井ビル) 電話 大阪 (06) 202-7561 (代)
営業所 福岡・名古屋・札幌・長崎・下関・戸畠

社長本間嘉平

安丘

土木建築設計施工

大成建設 東京中央 567
東京中央区銀座2415山



M E M O

メイセイのボタンデブワ



MECK

MEC メイセイ 明星電氣株式会社
本社 東京都中央区銀座西7-5 519181(代)

M E M O

第16回調布祭に参加していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。電気通信大学並第17回調布祭の盛隆を祈り、ここに筆を休ませて戴きます。

第16回調布祭実行委員会
昭和41年12月

委員長 濑島正孝
副委員長 湯原忠男・森正純
涉外部 田中隆行・塗師道彦・猪瀬勝一
会計部 高嶋睦夫・上田正二
庶務部 湯原忠男・奥野清則
資材部 村上仁・野口太信・西尾和憲・羽石幸平
土屋茂
催物部 下田久男・井上俊次・白男川幸郎・安藤啓
吉田知弘・伊藤武明
広報部 森正純・戸石文哉
書記 山口喜朗
賛助 本多武・曾我有壬・安本康彦

以上本部役員一同

●新刊 谷長茂・川村克己・長塚隆二共編

基本フランス単語集

本書は頻度の高い基本単語約3700語を基礎に熟語等をあわせて集録。基本単語の習得は初等文法を学ぶ上にたいへん重要です。発音についても初学者向きにカナガキを工夫。新書判・200頁・価280円・〒45

青山学院大学 吉村啓喜 共立女子大学 大島利治共著

詳解 基礎ふらんす語

各課ごとにたのしい訳説、やさしい文章説明、豊富な練習問題をつけ総合的にフランス語が習得できるようにしてある。発音は前半はカナ、後半は音標文字を使って、らくにフランス語の発音になれるように工夫。

B6判・260頁・価540円・〒70

東京都千代田区神田駿河台3丁目7番地 駿河台出版社 電話(291)1676(代)
振替東京56669番

(非売品)

電気通信大学 第16回 調布祭実行委員会

発行者 濑島正孝

東京都調布市小島町14

電話 0424(83)2161-550

印刷所 (株)渡辺印刷所

近代科学社の新刊図書

... 図書目録送呈 ...

リンドメーヤー他著 和田正信訳

半導体装置基礎論 (上) 1,300 円 (下) 1,200 円

ゲルトナー著 岡村史良訳

トランジスタの設計と応用 (上) 1,900 円 (下) 近刊

メイソン他著 大河内正陽訳

電子回路と信号伝送 (上) 1,900 円 (下) 近刊

ジェンタイル著 岡村史良他訳

エサキダイオード入門

1,500 円

スミス著 金山裕他訳

電子計算機 <原理と設計> 3,200 円

ダマー他著 藤沢俊男他訳

電子装置の信頼性 1,500 円

室住熊三著

第1級無線電気物理 1,900 円

東京都目黒区下目黒 1-135・振替(東京) 7625・電話(491) 4147

室住熊三著

第1級無線電気回路 (上) 1,500 円 (下) 1,300 円

阿部満夫著

第1級無線電子子管 1,900 円

博田五六・石井正博著

第1級無線電気磁気測定 580 円

相馬正樹著

第1級無線電子子管回路 1,600 円

杉山利光・渡辺功・沢田順弘著

第1級無線無線機器 (上) 2,300 円 (下) 近刊

大岡茂著

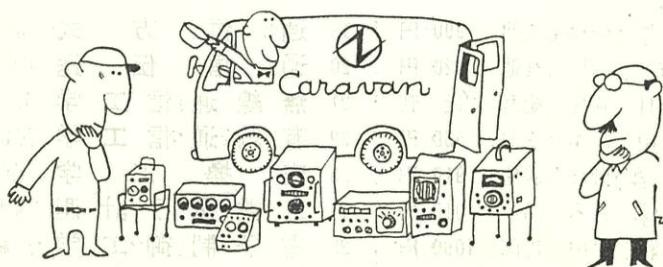
第1級無線空中線及び電波 1,200 円

技術士用 空中線の伝わり方

博田五六・石井正博著
第1級無線無線測定 1,600 円

近代科学社

100億代に達した計測商社



■信用ある製品を目の前で!!

専門メーカーを代表する

日本電計 株式会社

主な代理店

安藤電気
タケダ理研
沖電気工業
国洋電機工業
東亜電波工業
日本無線
日本光電工業
日本電波
富士電機製造
松下通信工業
メトロニクス

本社 東京都千代田区神田須田町 1-28

電話 (252) 5111 (大代表)

横浜営業所 横浜市中区本町 3 丁目 司ビル 1 階

電話 横浜 (20) 7861~20621~3

hanayo

無線模写受信装置

船舶用無線装置

SSB送受信機

配電盤・分電盤

漁船用造水装置「オアシス」



七洋電機株式会社

本社 東京都目黒区中央町2-25-5
横浜出張所 横浜市中区海岸通3-9(横浜ビル)
神戸出張所 神戸市生田区栄町通3-37(栄町ビル)
清水出張所 清水市入船町1-38

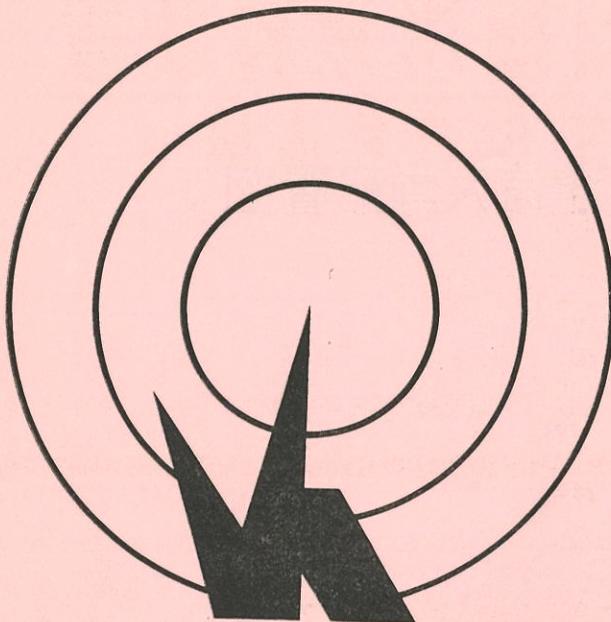
東京(711)6311(代表)
横浜(20)7312・7313
電話 神戸(39)0778-2367-4548
清水(3)2823

電気通信学会大学講座(全36巻)

コロナ社
東京都文京区駕籠町

1 電磁気学	副島光積他	990 円	19 通信方式	滝保夫	680 円
2 電子管工学 I	岡村総吾他	520 円	20 通信伝信	岸源也	730 円
3 電子管工学 II	岡村 総吾	近刊	21 無線通信	谷村 功	510 円
4 電子管工学 III	山本賢三他	530 円	22 有線通信	黒部 貞一	580 円
5 半導体電子工学	柳井久義他	910 円	23 交換工学	尾佐竹徇他	1030 円
6 電子物性工学	青木 昌治	1010 円	24 工業電子	西野 治	620 円
7 電子・通信材料	田中 哲郎	1090 円	25 電子制御工学	近藤文治他	860 円
8 電子・通信部品	喜田村善一	740 円	26 電波応用	岡田 実他	690 円
9 電気音響振動学	西巻 正郎	540 円	27 電子計算機	平山 博他	600 円
10 電気磁気測定	須山 正敏	720 円	28 電子応用	熊谷三郎他	570 円
11 電子計測	田中 末雄	近刊	29 電気機器概論	堀井 武夫	800 円
12 高周波測定	山本 博	690 円	30 電力工学概論	宮地 巍	640 円
13 基礎電気回路	川上 正光	990 円	31 電気通信工学概論	飯島 健一	470 円
14 伝送回路	佐藤利三郎	1020 円	32 応用電子工学概論	池上淳一他	540 円
15 マイクロ波回路	藤沢 和男	380 円	33 電気工学基礎実験	西村正太郎	560 円
16 電子回路 I	米山 正雄	550 円	34 電子工学基礎実験	関口利男他	580 円
17 電子回路 II	北浜 安夫	840 円	35 電気通信工学実験	小池勇二郎	590 円
18 アンテナ・電波伝搬	虫明 康人	490 円	36 電子工学実験	宇都宮敏男	480 円

優秀な性能!! 行届いたサービス!!



営業品目

無線電信電話装置
放送装置
超短波無線電話装置
SSB送受信機
警急自動受信機
船舶用レーダー^(3cm波, 5cm波)
二次監視レーダー^{航空計器テストスタンド}
ファクシミリ受画装置
エレクトロニック
エンジニアライザ
層間短絡試験装置
その他電子応用装置

協立電波株式会社

本 社

東京都目黒区中目黒2の441
電話 東京(03)(712)3111~9

八王子工場 東京都八王子市石川町2968の3
電話 八王子(0426)(42)9211(代)

神戸営業所 神戸市生田区元町通5の127
電話 神戸(078)(35)1101(代)

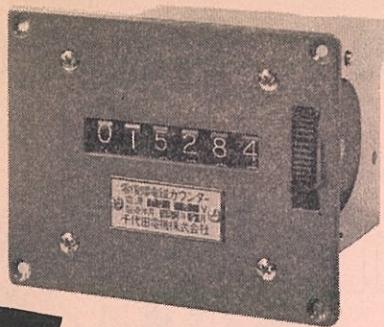
横浜出張所 横浜市中区海岸通1の1
電話 横浜(045)(20)3313・9420

大阪出張所 大阪市港区市岡元町2の43
電話 大阪(06)(571)4734

玉野出張所 岡山県玉野市玉10
電話 玉野(0863)(2)3106・3107

下関出張所 下関市上新地町2302
電話 下関(0832)(22)4820

オートメーション 機器に!!



零復帰式
電磁カウンター
交直両用各種用途
に応ずる高性能

- 本品の特徴**
1. 数字が大きく読みやすい。（図面参照）
 2. パネル埋込式になつてるので制御板、試験器パネル等に取付けた場合それらに良くマッチします。
 3. 電磁式ですから管理室へ集中設置して工場内の生産状態を居ながらにして見ることができます。
 4. 従来のものより寿命が長い。（約1千万カウント）
 5. 計数速度が速い。（最高毎分 500カウント）
 6. 計数が極めて正確である。
 7. 直流用、交流用（50~60Hz）の二種があります。
 8. 取付位置は水平垂直共に取付けられます。
 9. パネル正面のツマミにより零復帰させることができます。

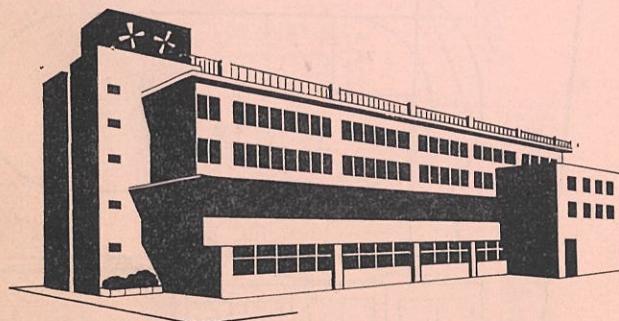
電磁カウンター・継電器専門製作



千代田電機株式会社

東京都大田区田園調布3-1 電話(721)6136~9

若い力の結集が輝かしいテレコンの未来を作ります。



■ 20世紀後半のエレクトロニクスの技術革新はめざましく未知の分野を開拓し、産業の進歩を促し、どこまで伸びるか、その将来は全く計り知れないものがあります。

わが社もこの“未来産業”へ挑戦し、貢献しています。

■ わが社は国際企業オリンピックへ参加していることを自覚し、目標を定め、それに全力を集中しています。ですからその集合体に加入を希望する人々は、それ相当の決意を要します。その決意による努力と結果は大いにむくいられる会社です。さらに意欲に満ちた優秀な人材には常に加入の機会をあたえています。

TELECON

- 各種トランシーバー
- ワイヤレスインターホン
- ステレオアンプ

テレコン 株式会社

東京都品川区東大崎5丁目26番地
電話 492-6741

輸出貢献企業認定会社

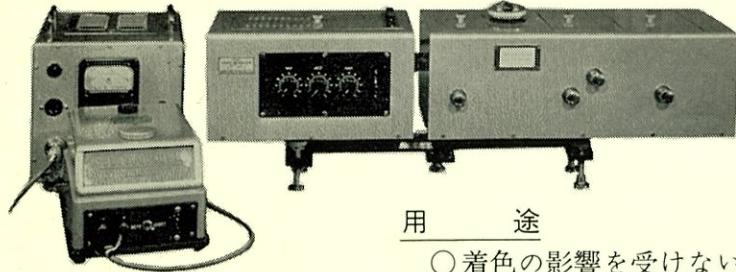
(旧東亜無線)

積分球式H.T.R.メーター

SEP-H-2型

工業用水試験法 JIS K 0101—1966
容量分析用標準試薬 JIS K 8005—1966

〔日本特許 303286号
ベルギー特許 655385号〕



用途

- 着色の影響を受けない高感度濁度測定。
- ASTM D-1003-61完全充足のHaze(曇価)測定。
- 精度、再現性の高いX, Y, Z, 直読式測色。
- 精密な比色分析
- 各種特殊アタッチメント取付可能。



日本精密光学株式会社

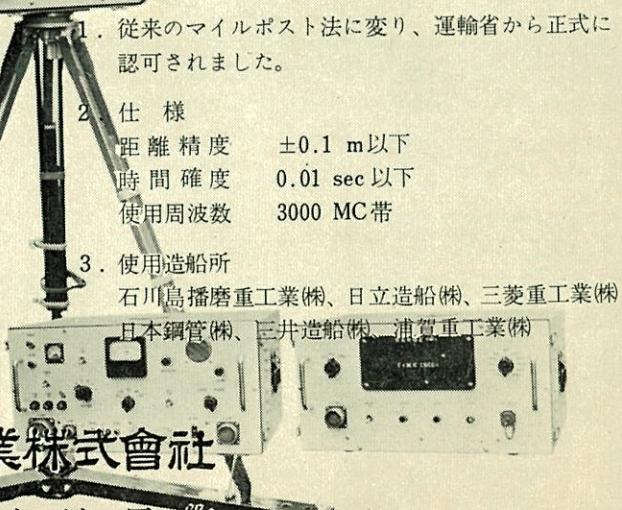
東京都港区赤坂1丁目5番5号

新商ビル

TEL 東京 (583) 0863・2592

世界的な 特許に輝く

船舶速度測定装置 ASM-2型



1. 従来のマイルポスト法に変り、運輸省から正式に認可されました。

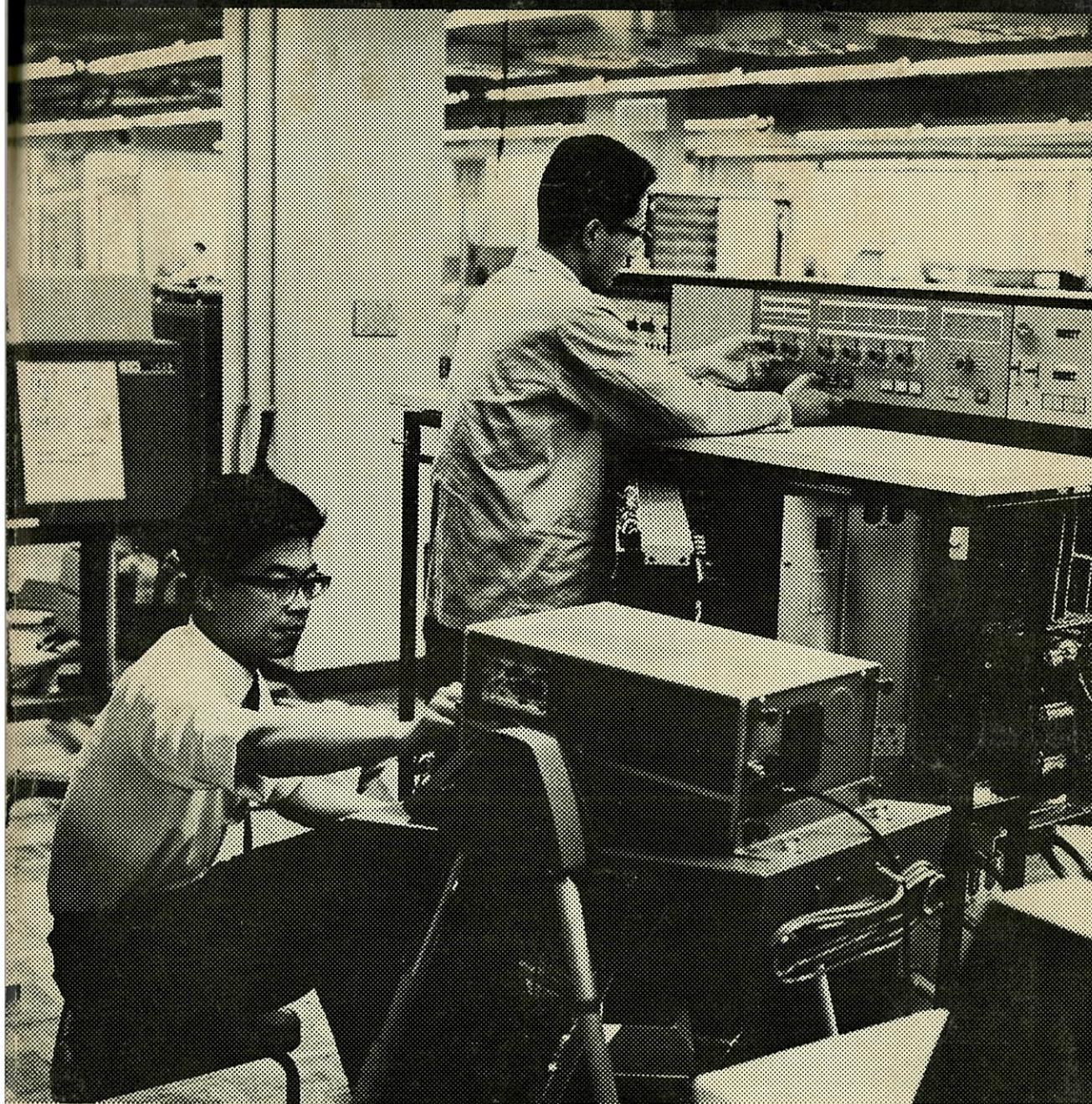
2. 仕様
距離精度 ±0.1 m以下
時間精度 0.01 sec以下
使用周波数 3000 MC帯

3. 使用造船所
石川島播磨重工業(株)、日立造船(株)、三菱重工業(株)
日本钢管(株)、三井造船(株)、浦賀重工業(株)



安立電波工業株式会社

取締役社長 久津長作



世界の最高水準をゆく 電子計算機技術 これも日本アイ・ビー・エムの誇りです

世界的な電子計算機企業としてのIBM。なかでも日本アイ・ビー・エムの技術水準は高く評価されています。日本の工場でつぎつぎと生産される電子計算機……そして 優秀な日本人技術者たち。世界の注目を集めた万能電子計算機システム/360の国産化成功 電子計算機業界初の輸出貢献企業に輝やく輸出実績——彼等の技

術と能力は 〈個人の尊重〉という経営哲学のもとで フルに発揮され めざましい成果をあげています。自己の能力が正しく評価され 能力に応じた責任と報酬・昇進の機会が与えられる……社員ひとりひとりの責任感と充実感が 日本アイ・ビー・エムの発展をささえ 一層の飛躍を約束しています。

IBM

日本アイ・ビー・エム株式会社
資本金 190億
創立月日 昭和12年6月17日
東京都千代田区永田町1-1
TEL(580) 0311(代表)

●資料請求先 人事部人事課